

メキシコとの経済連携の動きと日本経団連の対応

政府間の取り組み	日本経団連の取り組み
	1999. 1 「日墨協定に関する懇談会」(座長：高木弘・松下電器顧問)を設置。 1999. 4 「日墨自由貿易協定のわが国産業界への影響に関する報告書」発表。 2000. 4 第23回日本メキシコ経済協議会において、「日墨自由貿易協定の早期締結を求める」共同声明を発表。〔於：メキシコ・シティ〕
2001. 6 小泉首相とフォックス大統領の首脳会談で、両国の産学官による、「経済関係強化のための日墨共同研究会」の設置に合意。〔於：東京〕	2000.11 「日墨自由貿易協定の必要性に関するアンケート調査結果」発表。
2001. 9 第1回共同研究会開催(2002年7月までに計7回開催)。	2001.10 第24回日本メキシコ経済協議会において、「日墨自由貿易協定の早期締結を改めて求める」共同声明を発表。〔於：東京〕
2002. 7 共同研究会報告書発表。両国の経済関係強化のためにはFTAの要素を含んだ経済連携強化のための協定締結が効果的であるとの内容。	2002. 9 「日墨共同研究会報告書に関する見解」を発表。 2002.10 第25回日本メキシコ経済協議会において、「日墨自由貿易協定の政府間交渉開始を歓迎するとともに、早期締結を強く望む」共同声明を発表。〔於：メキシコ・シティ〕
2002.10 小泉首相とフォックス大統領の間で、日墨EPA交渉を開始することに合意。〔於：ロス・カボス〕	2002.11～日墨協定に関する懇談会(座長：上原・千代田化工建設特別顧問)を首席代表レベル会合の後に開催し、関係4省庁(外務、経産、財務、農林水産)より日墨EPA交渉などについて説明聴取、意見交換。
2002.11 政府間交渉：第1回首席代表レベル、第1回実務者レベル。〔於：東京〕	
2003. 1 政府間交渉：第2回実務者レベル。〔於：メキシコ〕	
2003. 2 政府間交渉：第2回首席代表レベル、第3回実務者レベル。〔於：東京〕	
2003. 3 政府間交渉：第4回実務者レベル。〔於：メキシコ〕	2003. 4 埴・日本メキシコ委員長が古川官房副長官に対して、日墨EPAの早期締結の必要を申し入れ。
2003. 4 政府間交渉：第5回実務者レベル。〔於：東京〕	
2003. 5 政府間交渉：第3回首席代表レベル、第6回実務者レベル。〔於：メキシコ〕	2003. 6 日本メキシコ経済委員会が「日墨経済連携協定の政府間交渉に関する要望」を発表し、10月のフォックス大統領訪日において、両国政府が基本合意を得るべきことを指摘。
2003. 6 政府間交渉：第7回実務者レベル。〔於：東京〕	
2003. 7 政府間交渉：第8回実務者レベル。〔於：メキシコ〕	2003. 8 日本経団連、日本商工会議所、経済同友会、日本貿易会の4団体連名による「日墨経済連携協定の早期締結を求める」を発表し、10月のフォックス大統領訪日において、両国政府が基本合意を得るべきことを指摘。
2003. 8 政府間交渉：第4回首席代表レベル、第9回実務者レベル。〔於：東京〕	